

歴史書 通信

3

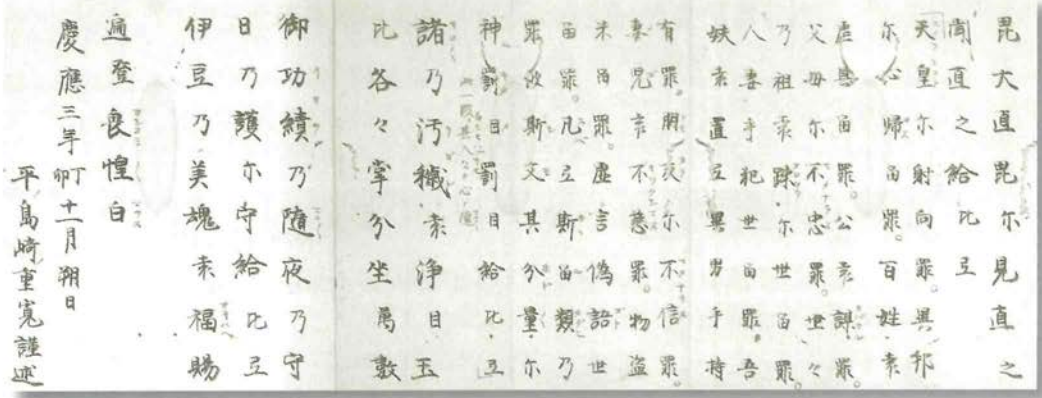
2017 No. 230

明治一桁代が面白い [宮地正人]

歴史書新刊ニュース (1・2月)

歴史書以外の人文社会図書新刊案内 (1・2月)

歴史書懇話会会員社 歴史書年間発行一覧



歴史書懇話会

明治一桁代が面白い

宮地 正人

(東京大学名誉教授)

私の学生・院生時代だった1960年代では、近世史と近代史は截然として分離しており、その間が廃藩置県をゴールとする明治維新史研究の分野だった。講座派の一国発達史観に依った明治維新絶対主義論が当時ではその時期の指導理論だったとはいえ、この史観を支えた時期区分論は、相当以前から確立されていたと私は考えている。分散的封建制国家から中央集権的近代国家への移行、ヨーロッパ史では類例のない、皇室を中軸とする統一国家をつくろうと愛国心にもえた封建領主階級の自己犠牲的な領有権放棄によってこの統一過程は完了した、との言説による天皇制国家側の時期区分論がいつ頃に創りあげられたのかも興味深いテーマだが、2018年の明治維新百五十年記念式典でも、この言説は依然として大々的に繰り返される筈である。

私個人としては、当時ベトナム侵略戦争の時期でもあり、縁遠い明治維新时期よりは日本帝国主義国化での都市と農村の変容に関心が惹かれ、1973年3月迄は日露戦後から1920年代の国民統合と民衆運動のからみ合いに関する

研究を進めており、次は戦後史だと課題を定めていた。

* * *

ところが、生活のため運良く東大史料編纂所に入所できたものの、同所の最新史料編纂時期は1871年7月14日の廃藩置県当日、但し歴史ならどんな時代でも好きになってしまう古いタイプの国史学生だったせいも、山口啓二大先生のこの上ない指導のもと、幕末政局史にいと簡単にのめり込んでしまったのは今でもおかしい気がしている。

編纂業務のかたわら、一方でペリー来航・安政改革・安政大獄・奉勅攘夷・条約勅許・第二次征長・戊辰戦争とこまかな政局史を自分に納得させるために時系列的に勉強していくと、1年有半の内戦の未成立した維新政権は府藩県三治一致体制を前提とした連合政権であり、廃藩置県への論理をそこに内在させていないとの結論になってしまった。廃藩置県を実現させたのは、1866年1月、坂本龍馬の熱誠により締結された「鉄の結合」薩長軍事同盟なのであり、征長の役での幕府完敗、

王政復古クーデタ、戊辰・箱館戦争、版籍奉還を主導してきた薩長軍事同盟こそが、72年7月に始動する条約改正期に更なる権益拡大を迫る欧米列強へ対峙すべく、統一国家を軍事力を背景に一挙に実現させたのであり、そのキーパーソンが西郷隆盛なのだ、というのが今の段階の私の理解となったのである。

他方で私は政局史につきまとう微細な論点での不毛な論議に陥ることを恐れ、長い時間幅をとった「社会的政治史」の立脚点を求めつづけた。可能ならば武家とサムライの存在しない被支配階級にとっての幕末維新過程を自分にとって納得させることが目的である。遠回りをしたとはいえ、『夜明け前』世界が冷凍保存された東濃中津川の歴大な史料に接触できたのが1998年、しかも2001年には東濃・木曾谷・南信の平田国学者達の書状いぶきのやと書類が不断に送付され続けた江戸気吹舎史料の整理に従事することが可能となり、その成果を2015年、吉川弘文館から『歴史のなかの『夜明け前』—平田国学の幕末維新—』として刊行することが出来た。表紙の写真は、大政奉還に歓喜した青山半蔵のモデル、藤村の父鳥崎正樹が気吹舎に送った祝詞であり、そこには犯してはならない大罪として天皇への叛逆罪・外患罪につづき「百姓を虐ぐる罪」が神明に向け明言されている。この祝詞は木曾山林問題を人民の先頭に立って解決しようとする正樹

の決意表明にもなるものである。鳥崎藤村は、当時の維新史家達が異口同音に廃藩置県万々歳を唱えていた中で、唯一人、廃藩置県は少なくとも木曾谷の人民にとっては「夜明け」をもたらしはしなかったと、地域史と家族史をしっかりと踏まえ、歴史文学の中で明らかにした。『夜明け前』とはいみじくも表題したものである。

* * *

2012年、私は「竹橋事件の会」から、竹橋事件に関ししゃべってくれとの依頼を受け、同年10月に講演した。研究者「倫理」からすれば、西南戦争後1878年8月の近衛砲兵反乱であり、当然自由民権運動史のフィールド、維新史の私などの出る幕ではない。しかも天皇制軍隊の過酷な一般兵卒待遇への怒りの激発との評価も定まっているものであった。但し廃藩断行時の実務的最高責任者たるただ2人だけの参議、薩摩の西郷と長州の木戸（6年前の薩長同盟の締結者でもある）の間では士族の処分に関しては何等の合意もなされておらず、士族層と徴兵制軍隊との関係が鋭く問われることになったのは、1873年6月、東京鎮台に2千の徴兵新兵が入営した時だと理解していた私にとっては、創成期軍隊の矛盾とはどんなものだったか、調べてみて、従来の説明でいいのなら、それを再確認したと語れば事は済むと腹を決め、領域「侵犯」を覚悟して講演を承諾し、史学の基本中の基本たる陳腐な制度史を

検討していった。調べてみると近衛兵は軍事技術と操行両面で選びぬかれた、徴兵兵卒のエリート、しかも5年間もの長期服務期間を、祖国と帝室を防衛する者は自分達だと自ら進んで選択したれっきとした「志願兵」であった。常に死に直面させられている近衛連隊兵卒達は、従って常に自らの命を捧るに値する祖国かどうかを不断に自問せざるを得ない、そして自問する資格と能力を有した青年達であり、しかも彼等は蜂起の前年、九州の山野における数ヶ月の激戦でからも生きのびた若者達だったのである。自由民権思想の影響を受けたかどうかというレヴェルの問題では更に無く、今の政権はわが



1889年(明治22)2月11日、明治憲法発布の日に建立された竹橋事件刑死者達の墓。現在は青山墓地の一角に移されている。

祖国をなんら代表してはいないとの怒りからの軍隊反乱とすれば、これこそ正真正銘の武器を携える者達の民権運動、換言すれば「兵士民権」となるのではないか、このように考え「竹橋事件と兵士民権」論文を執筆し、2016年に校倉書房から刊行した『地域の視座から通史を撃て!』に収録した。

* * *

徴兵された青年達にまで、自分と国家とのあるべき関係を考えさせ、あるべきではない現体制は倒さなければならぬと思ひ詰めさせたとすれば、1874年の佐賀の乱から77年の西南戦争迄を無謀で無意味な士族反乱期と位置づけ、その後の「戦後民主主義」として明治10年代の民権運動を通史の中に据えるのでは無く、他のあらゆる政治諸集団に手の出しようが無いと思わせた「鉄の結合」薩長同盟が1873年10月の征韓論大分裂で崩壊し、74年1月、西郷を除く辞職した征韓派参議等が、現政権は祖国と帝室を代表していない「有司専制」政権に他ならないと攻撃する民選議院設立建白時期から民権運動と民権思想の展開を組み建てていく必要はないのか、佐賀の乱自体も一面では「鉄の結合」が消滅したことから可能となった士族層の地域運動的側面が無いのか、戦前のある段階で天皇制国家が創り出した「廃藩置県即近代国家確立論」にとらわれること無く、幕末維新时期と自由民権期を統一的通史的に把握する「穴場」こそ

が明治一桁代ではないのか？このようにテーマを絞り込んで、目下当該時期の諸史料を楽しみつつ、また調べるたびに目を開かれつつ読んでいる最中である。但し私のような幕末維新史の研究者は、これまでは薩摩と長州、副次的に土佐の政治史史料を調べておけば、政局史のピークとピークを繋ぐことがなんとか出来たのだが、征韓論大分裂以降は全くその方法が通用しなくなってしまったことを痛感することにもなっている。日本全国の各地域がそれぞれ主体的に動き出してきたからである。「建白」の理論的ブレン古沢滋他2名の「民選議院弁」が述べるように、民権運動とは「三府六十県の人民」を挙げて尽く「薩長土三藩の人民」と為すこと、即ち各地域の主体的形成こそが「有司専制」打倒運動の核

とならねばならず、そしてなっていくからである。この従来に無かった異様で開放的な雰囲気は74年2月、莊田平五郎宛書状において福沢諭吉をして「学問のすすめは七編迄脱稿、此節は余程ボールドなることを云ふもさし支なし、出版免許の課長は肥田君と秋山君なり、大丈夫なる請人にて面白し」と述べしめる迄になっていた。慶應義塾出身の浜五郎厄介肥田昭作と旧長岡藩士族秋山恒太郎は相継いで文部省准刻課長となっていくが、この書状執筆時点では、文部卿木戸孝允は岩倉・大久保政権と一線を画し、福沢との協力関係を模索している時期にも当たっていたのである。

〈表紙写真〉島崎重寛(正樹)が気吹舎に送った祝詞(慶應3年11月)

新刊ニュース

1・2月の新刊 *発売予定のものもあります

歴史一般

事典／年表・地図／歴史学・補助学

国立歴史民俗博物館編

〈総合資料学〉の挑戦

異分野融合研究の最前線

A 5判 192頁 3,200円

吉川弘文館 [2月刊]

大学や博物館所蔵の多様な資料を新視点で把握し、デジタルデータとして結びつけた「総合資料学の創成」。その概要と実践例を紹介。

978-4-642-03866-9

海老澤 衷・近藤成一・甚野尚志編

朝河貫一と日欧中世史研究

A 5判 304頁 9,000円

吉川弘文館 [2月刊]

日本史研究を世界に発信したイェール大学教授・朝河貫一。その先駆性と史学史上の意義を再評価。同大学図書館の資料収集記録も掲載。

978-4-642-02935-3

海野 聡著

古建築を復元する

過去と現在の架け橋（歴史文化ライブラリー444）

四六判 272頁 1,800円

吉川弘文館 [2月刊]

各地の遺跡の復元建物の設計はいかに行われているのか。発掘遺構や遺物、現存する古代建築、絵画資料など、復元の世界の魅力に迫る。

978-4-642-05844-5

考古学

概論・通史／日本／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／その他

高田和徳編

火と縄文人

（ものが語る歴史34）

A 5判 162頁 3,300円

同成社 [2月刊]

巧みに火を利用していた縄文人。その実態について御所野遺跡の事例や民俗学の見地もふまえて総合的に検証し、縄文人の世界観に迫る。

978-4-88621-748-6

宮本一夫著

東北アジアの初期農耕と弥生の起源

B 5判 320頁 10,000円

同成社 [2月刊]

考古学的分析から東北アジアの農耕化の過程を論証し、環境変動や言語系統論と結びつけながら列島における縄文から弥生への変動期を描き出す。

978-4-88621-751-6

中島 正著

古代寺院造営の考古学

南山城における仏教の受容と展開

B 5判 214頁 7,500円

同成社 [2月刊]

京都府南部地域の仏教遺跡を対象として「国家仏教」と「氏族仏教」の相克を丹念に追究。当該地での仏教文化の受容と展開の実相に迫る。

978-4-88621-739-7

譽田亜紀子著／武藤康弘監修／スソアキコ絵

土偶のリアル

発見・発掘から蒐集・国宝誕生まで

四六判 200頁 1,500円

山川出版社 [2月刊]

土偶はどう作られ何に使われていたのか、現代にどうよみがえったのか。18の物語と多数のカラー図版、イラストで土偶の魅力と謎に迫る。

978-4-634-15112-3

村上恭通編

モノと技術の古代史 金属編

A 5判 324頁 6,000円

吉川弘文館 [2月刊]

金属器文化はいかに発展したのか。生活に欠かさない利器や祭器など、加工技術や製品の使用方法に着目しながら、モノ作りを見直す。

978-4-642-01737-4

今尾文昭・高木博志編

世界遺産と天皇陵古墳を問う

四六判 304頁 2,300円 思文閣出版 [1月刊]

仁徳天皇陵か、大山古墳か—世界文化遺産登録に向けた動きのなかで浮かびあがる諸問題を多角的に取りあげ、これからの天皇陵のあり方を考える。

978-4-7842-1872-1

山田康弘・国立歴史民俗博物館編

縄文時代

その枠組・文化・社会をどう捉えるか? (歴博フォーラム)
四六判 250頁 2,700円 吉川弘文館 [2月刊]

今日、縄文の時代像が多様になっている。縄文文化の範囲や地域性、社会の複雑化など、気鋭の研究者たちが論じ、研究の到達点を示す。

978-4-642-08311-9

相原嘉之著

古代飛鳥の都市構造

A 5判 400頁 11,000円 吉川弘文館 [2月刊]

最新の考古学成果をもとに飛鳥、近江、藤原京の成立過程を追究。王宮の変遷や構造、官衙の成立、飛鳥地域の都市構造を解き明かす。

978-4-642-04635-0

設楽博己著

弥生文化形成論

B 5判 650頁 18,000円 塙書房 [2月刊]

生活道具や儀礼等の問題を通して弥生文化における縄文的な要素に光を当て、農耕文化複合という新視点から、東日本の弥生文化を中心に考察。

978-4-8273-1289-8

土田純子著

東アジアと百済土器

B 5判 424頁 13,000円 同成社 [2月刊]

現在、韓国の大学で教鞭をとる著者が、日韓古代史に影響を与える百済土器について韓国の膨大な考古資料から抽出して、編年観を提示。

978-4-88621-750-9

日本史

概論・通史／史料／古代／中世／近世／近代／現代／地方史

川尻秋生著

坂東の成立

飛鳥・奈良時代 (古代の東国 2)
四六判 308頁 2,800円 吉川弘文館 [1月刊]

卓越した軍勢力を誇った坂東は、ヤマト王権から特殊な位置づけを与えられた。信仰や交通・交流、東北との関係から多面的に蘇らせる。

978-4-642-06819-2

河島 真著

戦争とファシズムの時代へ

(日本近代の歴史 5)
四六判 276頁 2,800円 吉川弘文館 [2月刊]

政党内閣制は五・一五事件で崩壊し、軍部の政治介入が強まる。デモクラシーはいかにして潰えたか。戦争に向かう時代を克明に辿る。

978-4-642-06816-1

源川真希著

総力戦のなかの日本政治

(日本近代の歴史 6)
四六判 272頁 2,800円 吉川弘文館 [2月刊]

日中戦争から敗戦に至る戦争の時代。翼賛体制・大東亜共栄圏は、いかに構築されたのか。社会構造の変容をふまえて総力戦体制に迫る。

978-4-642-06817-8

遠山美都男著

蘇我氏と飛鳥

人をおくる
A 5判 160頁 2,000円 吉川弘文館 [2月刊]

狭小な飛鳥の地をいかに切り拓き、隋唐に対抗できる都市的空間を築いたのか。従来の蘇我氏像を書きかえ、王権の聖地の姿に迫る。

978-4-642-06795-9

東四柳史明編

地域社会の文化と史料

A 5判 472頁 9,800円 同成社 [2月刊]

史料研究の第一線で活躍する執筆陣が加賀地域を中心に古代から近代の様々な史料を取り上げ、地域社会における文化の多様性を描き出す。

978-4-88621-754-7

詳説日本史図録編集委員会編

山川 詳説日本史図録 第7版

A B判 376頁 860円

山川出版社 [2月刊]

教科書『詳説日本史 改訂版』（日B 309）に完全準拠した総合図録。第7版は文化史の項を中心に図版を充実。視覚的に理解を深める。

978-4-634-02527-1

名古屋市博物館編

豊臣秀吉文書集 三

天正十四年～天正十六年

菊判 314頁 8,000円

吉川弘文館 [1月刊]

徳川家康を臣下に従えた後、豊臣の軍勢は九州平定へと向かう。伴天連追放や海賊禁止、刀狩など諸政策を行うまで、817点を収録。

978-4-642-01423-6

刑部芳則編

明治をつくった人びと

宮内庁三の丸尚蔵館所蔵写真

A 5判 372頁 3,400円

吉川弘文館 [2月刊]

明治天皇に献上された『明治十二年明治天皇御下命人物写真帖』。収録した皇族・軍人ら1000人余を抜粋し、職・家格・爵位を掲載。

978-4-642-08306-5

俣野好治著

律令財政と荷札木簡

(古代史選書 23)

A 5判 290頁 6,000円

同成社 [1月刊]

古代の財政機構から土地所有の特質を解明。出土木簡を検討し、贄と調の同質性や貢進国の相違から租税や国家成立を示す諸論考を集成。

978-4-88621-752-3

三河雅弘著

古代寺院の土地領有と荘園図

A 5判 250頁 5,000円

同成社 [2月刊]

八世紀の古代荘園図を作成過程・契機等に着目して検証。寺領のタイプ・領有形態を分類し、寺院による土地領有の歴史的展開を解明する。

978-4-88621-753-0

北 康宏著

日本古代君主制成立史の研究

A 5判 670頁 12,000円

塙書房 [2月刊]

政体の特質を君主権と君臣関係の構造分析から解明、更に秩序を支えた正当化の論理や観念の支配を検討、日本古代の君主権の形成過程を考察。

978-4-8273-1287-4

市 大樹著

日本古代都鄙間交通の研究

A 5判 688頁 13,000円

塙書房 [2月刊]

日中の駅伝制や関制の比較、公的文書の伝達、貢納物輸送、都鄙間を往来した国司や朝使の実態等を考察。律令国家による地方支配の特質を解明。

978-4-8273-1288-1

出野 正・張 莉著

倭人とはなにか

漢字から読み解く日本人の源流

A 5判 216頁 2,600円

明石書店 [1月刊]

古田史学と漢字学の視点から従来の「倭」「倭人」「倭国」を同一系統とする矛盾を明らかにし、日本人のルーツが「倭人」であることを論証。

978-4-7503-4454-6

平瀬直樹著

大内氏の領国支配と宗教

A 5判 400頁 8,500円

塙書房 [2月刊]

主従関係の維持や地域経済活性化の為、大内氏が妙見信仰等の宗教とどの様に向き合ったか。中世後期の領国支配と寺社との関係について考察。

978-4-8273-1286-7

西田友広著

悪党召し捕りの中世

鎌倉幕府の治安維持

四六判 224頁 2,800円

吉川弘文館 [2月刊]

中世、「悪党」と呼ばれる人々が召し捕りの対象だった。犯罪者を逮捕・処罰する「検断」の実態を探り、中世社会を治安維持から追究。

978-4-642-08313-3

荒木和憲著

対馬宗氏の中世史

四六判 296頁 3,200円

吉川弘文館 [2月刊]

古来、国際的事件の舞台になった対馬。歴代当主の治世を辿り、朝鮮との外交・貿易の基本的な枠組みや、領国経営の実態に迫る。

978-4-642-08314-0

片山正彦著

豊臣政権の東国政策と徳川氏

佛敎大学研究叢書

A 5判 242頁 6,000円

思文閣出版 [2月刊]

第五回「徳川奨励賞」を授与された研究をもとに、これまで「惣無事」論や「取次」論を語る際に前提とされてきた通説をくつがえすことを試みる。

978-4-7842-1875-2

松原信之著

朝倉氏と戦国村一乗谷

読みなおす日本史

四六判 232頁 2,200円

吉川弘文館 [1月刊]

一乗谷を拠点に分国法を制定して国内を支配し、和歌・連歌・古典に精通したが信長に滅ぼされた朝倉氏。史料を博搜して実像に迫る。

978-4-642-06722-5

大橋幸泰著

近世潜伏宗教論

キリシタンと隠し念仏(歴史科学叢書)

A5判 350頁 9,000円

校倉書房 [2月刊]

近世宗教の全体像を構築するには、キリスト教研究、浄土真宗研究といった既存のカテゴリーで考えるのではなく、これらを横断的検討すべきである。

978-4-7517-47308

東田雅博編

ジャポニズムと近代の日本

A 5判 136頁予定 1,500円

山川出版社 [2月刊]

幕末・明治期にみられたジャポニズムという日本ブームを、現在のクールジャパンに通じる現象として考察。近代日本史を学ぶ意義を検討する。

978-4-634-59088-5

フィリップ・グローバー著／三井圭司監修

オックスフォード大学所蔵幕末明治の日本

レンズが撮らえた

菊5判 208頁 1,600円

山川出版社 [2月刊]

オックスフォード大学ピトリバース博物館が所蔵する、幕末から明治にかけて日本で撮られた貴重な写真約300点を世界で初めて掲載した。

978-4-634-15106-2

石井元章著

明治期のイタリア留学

文化受容と語学習得

四六判 344頁 3,200円

吉川弘文館 [1月刊]

近代日本の黎明期にイタリアへ渡った井尻儀三郎ら若き日本人たち。彼らの留学時代を検証し、交流の様子を描いた西洋文化受容史。

978-4-642-08307-2

加藤圭木著

植民地期朝鮮の地域変容

日本の大陸進出と咸鏡北道

A 5判 280頁 9,500円

吉川弘文館 [1月刊]

朝鮮東北部の咸鏡北道の経済活動・軍事基地や貿易・人口の動きを、国際情勢、自然環境などから考察。朝鮮社会の独自性に迫る。

978-4-642-03864-5

田嶋信雄著

日本陸軍の対ソ謀略

日独防共協定とユーラシア政策

四六判 224頁 2,800円

吉川弘文館 [2月刊]

日独防共協定はいかに締結されたか。諜報活動、航空路整備など陸軍の対ソ工作から再考し、全体像を解明。両国の戦略的関係に迫る。

978-4-642-08315-7

吉馴明子・伊藤彌彦・石井摩耶子共編

現人神から大衆天皇制へ

昭和の国体とキリスト教

A 5判 360頁 4,600円

刀水書房 [2月刊]

宗教学・憲法学・キリスト教史学・教育学・歴史学・政治学…多分野の研究者による長期研究会の成果。象徴天皇制が大きな転機を迎える「今」を読み解く一助に。

978-4-88708-434-6

江島尚俊・松野智章・三浦周編

戦時日本の大学と宗教

シリーズ 大学と宗教Ⅱ

A 5判 480頁 3,500円

法蔵館 [2月刊]

アジア太平洋戦争期における宗教の研究及び宗教者の教育はどのようなものだったのか。総力戦体制下における教育、宗教、治安などの国家行政とのかかわりから実態を解明する。978-4-8318-5546-6

世界史

概論・通史／アジア／ヨーロッパ／アフリカ／アメリカ／オセアニア

鄭 琮樞（韓国映像資料院）著／野崎充彦・加藤知恵訳
韓国映画史
 一冊で読む映画 100 年
 四六判 296 頁 2,800 円 明石書店 [1 月刊]

気鋭の映画史研究家が最新の研究を踏まえ、豊富な写真と新しい視点を交えつつ韓国映画の歴史を 10 章に読みやすくまとめた韓国映画の通史。
 978-4-7503-4467-6

大野拓司・鈴木伸隆・日下 渉編著
フィリピンを知るための 64 章
 (エリア・スタディーズ 154)
 四六判 408 頁 2,000 円 明石書店 [1 月刊]

21 世紀に入ったフィリピンの現状を理解できるだけでなく、複眼的な視座から新世紀にふさわしい「新しいフィリピン像」を紹介する。
 978-4-7503-4456-0

山田重郎著
ネブカドネザル 2 世
 バビロンの再建者（世界史リブレット人 3）
 A 5 判変型 104 頁 800 円 山川出版社 [1 月刊]

紀元前 7 世紀末、メソポタミア、シリアー帯を支配したネブカドネザル 2 世。聖書や西洋古典で頻繁に登場するこの古代の王の実像に迫る。
 978-4-634-35003-8

長谷部史彦著
オスマン帝国治下のアラブ社会
 (世界史リブレット 112)
 A 5 判変型 96 頁 800 円 山川出版社 [2 月刊]

オスマン朝期のアラブ社会に焦点をあて、都市の構造、農村と遊牧民の生活など様々な要素を通し、イスラームの多元共存の在り方を紹介する。
 978-4-634-34950-6

山本明代、バブ・ノルベルト共編
移動がつくる東中欧・バルカン史
 A 5 判 360 頁 6,400 円 刀水書房 [2 月刊]

日本・ハンガリーの研究者 10 名が、東中欧～バルカン地域において、多元的・混淆的な文化が歴史的に作られてきた過程を、「人とモノ」の移動を通して考察した共同研究。
 978-4-88708-433-9

佐藤清隆編著
*The Life Story of Mr Ram Krishan (Prashar):
 A Hindu in Coventry from Punjab, India*
 (Memory and Narrative Series Two-1)
 B5 判 144 頁 3,500 円 刀水書房 [1 月刊]

英国の多民族都市レスターで 15 年以上継続する聞き書きの新シリーズ“Two”開始！詳細は弊社 HP 参照
 (発行: Research Centre for the History of Religious and Cultural Diversity: Meiji University, Tokyo) 978-4-88708-910-5

後藤政子著
キューバ現代史
 革命から対米関係改善まで
 四六判 320 頁 2,800 円 明石書店 [1 月刊]

米国との国交を 2015 年に回復し、カリスマ的指導者カストロ亡き後も革命の理念を貫くことができるのか。革命 50 年の歩みからその行く末を問う。
 978-4-7503-4457-7

文化史

文化史一般／政治・外交・経済／思想・宗教／
 教育・科学／文学・美術・芸術／社会生活

川上寿代著
事典 観桜会・観菊会全史
 戦前の〈園遊会〉
 A 5 判 314 頁 6,000 円 吉川弘文館 [1 月刊]

条約改正交渉の側面工作として始まった観桜会・観菊会は、外交・社交の場として機能し次第に年中行事となる。その歴史と世界を描く。
 978-4-642-03865-2

木村靖二・岸本美緒・小松久男監修
山川 詳説世界史図録 第 2 版
 A B 判 392 頁 860 円 山川出版社 [2 月刊]

教科書『詳説世界史 改訂版』（世 B 310）に完全準拠した総合図録。第 2 版は多角的な視点から深い理解と興味を促すページを多数追加。
 978-4-634-04512-5

関 周一編

日朝関係史

四六判 416頁 3,500円

吉川弘文館 [2月刊]

978-4-642-08308-9

活発な通交、貿易、戦争、断絶…。双方の関係を、東アジア内の広範な交流にも触れながら解明。広域史の視点から見つめ直す。

佛教史学会編

仏教史研究ハンドブック

A 5判 400頁 2,800円

法蔵館 [2月刊]

インド、アジア諸国・地域、中国、朝鮮半島、日本の仏教の歴史文化を見渡した便利でコンパクトな一冊。仏教史を学び始めたい人、幅広く知りたい人に最適!

978-4-8318-6005-7

稲葉伸道編

中世寺社と国家・地域・史料

A 5判 400頁 予価12,000円

法蔵館 [2月刊]

仏教が広くかつ深く浸透した中世における、国家と寺社、地域と寺社、寺社の組織と経営、史料と思想について、22名の執筆者が幅広く、実証的に論じた論文集。

978-4-8318-6245-7

楠茂樹・楠美佐子著

昭和思想史としての小泉信三

民主と保守の超克

四六判 392頁 4,000円

ミネルヴァ書房 [1月刊]

978-4-623-07737-3

近代経済学・マルクス主義・平和論・帝室論…戦前・戦中・戦後、「勇気ある自由人」、思想の軌跡。

真宗史料刊行会編

大系真宗史料 文書記録編⑨

天文日記Ⅱ

A 5判 453頁 9,500円

法蔵館 [1月刊]

『天文日記』のうち、天文11年から最後の天文23年8月2日条までの、欠落している14年・19年分を除く約10年8ヵ月分のほか錯簡文書や年次不詳日記、挟込紙を収録。

978-4-8318-5068-3

松尾剛次著

中世叡尊教団の全国的展開

A 5判 560頁 12,000円

法蔵館 [2月刊]

綿密な史料分析と現地調査、さらに新出の史料を用いて、叡尊教団が全国的に展開した社会救済活動、およびその背景にある思想を明らかにし、中世仏教とはなにかを見なおす。

978-4-8318-6059-0

大谷由香著

中世後期 泉涌寺の研究

A 5判 400頁 6,000円

法蔵館 [2月刊]

新出資料『視覃雑記』に基づく、室町後期から戦国時代の泉涌寺および関係寺院の慣習・事績についての最新の研究成果。『視覃雑記』全文翻刻と人名・寺社名・地名索引を付す。

978-4-8318-6244-0

山田史生著

禅問答 100 撰

四六判 304頁 2,000円

東京堂出版 [2月刊]

選りすぐりの禅問答が収められた『碧巖録』から100個のありのままの禅問答と対話する。洋の東西を問わず縦横自在に読み解いた知的冒険。

978-4-490-20961-7

見城悌治・飯森明子・井上潤責任編集／町泉寿郎編著

渋沢栄一は漢学とどう関わったか

「論語と算盤」が出会う東アジアの近代

A 5判 248頁 3,800円

ミネルヴァ書房 [2月刊]

「漢学」という伝統的学知が近代日本の発展を下支えたことを明らかにする。

978-4-623-07778-6

沖田行司著

日本国民をつくった教育

寺子屋からGHQの占領教育政策まで

四六判 252頁 2,500円

ミネルヴァ書房 [1月刊]

日本の近代化を支えた江戸の教育遺産とは。開国と敗戦を境に学びのかたちはどう変質したのか。

978-4-623-07801-1

杉山滋郎著

「軍事研究」の戦後史

科学者はどう向きあってきたか

四六判 320頁 3,000円

ミネルヴァ書房 [1月刊]

「軍事研究に手を染めない」を貫けるか。戦後日本で起きた事件・論争をふりかえり、学界が軍事とどう向きあうべきか考える。

978-4-623-07862-2

水沢 光著

軍用機の誕生

日本軍の航空戦略と技術開発（歴史文化ライブラリー 443）

四六判 208頁 1,700円

吉川弘文館 [1月刊]

独自の飛行機開発を進めていく日本。陸海軍の航空戦略などを解明し、世界的レベルの名機を生み出した科学技術体制の実態を描く。

978-4-642-05843-8

大西磨希子著

唐代仏教美術史論攷

A 5判 400頁 12,000円

法藏館 [2月刊]

西方浄土変や當麻曼荼羅、奈良博蔵刺繍積迦如来說法図等の宗教美術としての本質や変遷の思想的背景を解明し、日中両国にまたがる仏教美術・文化の全体的輪郭を描き出す。

978-4-8318-6327-0

森 雅秀著

密教美術の図像学

A 5判 512頁 20,000円

法藏館 [2月刊]

インド・チベット・ネパールを中心に東南アジア・日本をも含めたアジアの密教美術を、図像解釈学に基づき網羅的に考察する。作例研究だけではなくどまらない学際的な研究成果。

978-4-8318-6369-0

伊藤大輔・加須屋 誠著

治天のまなざし、王朝美の再構築

鎌倉～南北朝時代（天皇の美術史 2）

A 5判 224頁 3,500円

吉川弘文館 [1月刊]

鎌倉～南北朝期の美術史を、「まなざし」の力学から考察。絵巻物など院政期美術を再検討し、未解明の14世紀美術史を体系的に把握。

978-4-642-01732-9

五十嵐公一・武田庸二郎・江口恒明著

朝廷権威の復興と京都画壇

江戸時代後期（天皇の美術史 5）

A 5判 254頁 3,500円

吉川弘文館 [2月刊]

天明の大火を契機に変化した朝廷と絵師の関係を、京都の絵師の活動から解明。御所障壁画制作の実態などから京都画壇の実像に迫る。

978-4-642-01735-0

井戸美里著

戦国期風俗図の文化史

吉川・毛利氏と「月次風俗図屏風」

A 5判 372頁 10,000円

吉川弘文館 [2月刊]

作品成立に関わった安芸・周防の土壤に根づいた文化の諸相を、美術・文学・芸能・歴史から考察。作品の実態と広がり解明する。

978-4-642-01658-2

熊倉功夫著

熊倉功夫著作集 第四巻

近代数寄者の茶の湯

A 5判 450頁 7,000円

思文閣出版 [2月刊]

文化史の諸領域にわたり茶の湯を軸として、鋭敏な感覚で鮮やかに本質を明らかにし、分野を軽々と飛び越えてきた著者が、自選によってまとめる。

978-4-7842-1855-4

豊永聡美著

天皇の音楽史

古代・中世の帝王学（歴史文化ライブラリー 442）

四六判 220頁 1,700円

吉川弘文館 [1月刊]

天皇は帝王学の一つとして管絃の習得を積んだ。音楽と天皇の権威との関わりや帝器の変遷を、天皇の音楽事績を紹介しつつ解明する。

978-4-642-05842-1

赤嶺 淳著

鯨を生きる

鯨人の個人史・鯨食の同時代史（歴史文化ライブラリー 445）

四六判 304頁 1,900円

吉川弘文館 [2月刊]

鯨とともに生きてきた“鯨人”6人が個人史を語る。江戸時代から今日まで、捕鯨・鯨食の多様性を生活様式の移りかわりに位置づける。

978-4-642-05845-2

中村羊一郎著

イルカと日本人

追い込み漁の歴史と民俗

四六判 296頁 2,400円

吉川弘文館 [1月刊]

漁の実態と歴史を、現地調査と資料を駆使して初めて体系的に分析。伝統食の有りようをも含めて、今後の議論に一石を投じる。

978-4-642-08305-8

河合勝・長野栄俊著・公益社団法人 日本奇術協会編

日本奇術文化史

B 5判 424頁 12,000円

東京堂出版 [2月刊]

日本の伝統的な奇術の歴史、およびその演目を図説とともに解説した貴重な一冊。奇術書目録、奇術用語解説、人名録も資料編として収録。

978-4-490-20957-0

伝記

瀧浪貞子著

藤原良房・基経

藤氏のはじめて摂政・関白したまう

四六判 434頁 3,800円

ミネルヴァ書房 [2月刊]

人臣初の摂政となった藤原良房。「阿衡の紛議」を起し、藤原摂関家の地位を確立した良房の養子・基経。二人の生涯と時代に迫る。

978-4-623-07940-7

倉本一宏著

藤原伊周・隆家

禍福は糾へる纏のごとし

四六判 298頁 3,000円

ミネルヴァ書房 [2月刊]

花山上皇闕乱事件の罪で左遷された伊周。左遷されるも後に復帰し、刀伊の入寇を撃退した隆家。道長の陰で生きた中関白家の栄光と没落。

978-4-623-07848-6

芳賀 登著

本居宣長

近世国学の成立 (読みなおす日本史)

四六判 208頁 2,200円

吉川弘文館 [2月刊]

日本古来の精神を追究した本居宣長。『古事記伝』の成立過程を中心に、学問的営みと特徴を詳述し、思想史に与えた影響を解き明かす。

978-4-642-06723-2

福田千鶴著

春日局

今日は火宅を通れぬるかな

四六判 260頁 3,000円

ミネルヴァ書房 [1月刊]

三代將軍・徳川家光の生母は春日だったのか。一次史料から検証することで、一本筋の通ったぶれない生き方をした春日その人に迫る。

978-4-623-07933-9

宇田川 勝著

日産の創業者 鮎川義介

四六判 268頁 2,800円

吉川弘文館 [2月刊]

大正・昭和の技術者、実業家。自動車産業などを開拓し、戦後は社会企業家として活動した。「革新」企業家の波瀾の生涯を辿る。

978-4-642-08312-6

雑誌

日本歴史

日本歴史学会編集

2月号 (第825) = 1月刊

3月号 (第826) = 2月刊

日本史専門の月刊誌として、また最も親しみやすい歴史知識の普及誌として、研究者から一般社会人まで、幅広い各層が購読。

一年間直接購読料 8,300円 [税・送料込]

◆各種割引制度有

二年間前払い 16,000円 [税・送料込]

三年間前払い 23,500円 [税・送料込]

学生・院生 一年間 5,000円 [税・送料込]

A5判 2月号 = 130頁、3月号 = 130頁

2月号 = 741円、3月号 = 741円

吉川弘文館 [1・2月刊]

※表示価格はすべて本体価格です。

歴史書以外の 人文社会図書新刊案内

2017.1・2

明石書店

日本経済《悪い均衡》の正体 社会閉塞の罫を読み解く 伊藤 修著……………	四六判	2,200円	1月
批判的教育学事典 マイケル・W・アップル 編、長尾彰夫監修……………	B5判	25,000円	1月
難民を知るための基礎知識 滝澤三郎・山田 満編著……………	四六判	2,500円	1月
現代スペインの諸相 多民族国家への射程と相克 坂東省次監修、牛島 万編著……………	A5判	3,800円	1月

法蔵館

チベットひとり旅 山本幸子著……………	A5判	1,800円	1月
新訳往生要集 上・下 付詳註・索引 源信著／梯 信晚訳註……………	A5判	各2,800円	2月
日本仏教を変えた 法然の先鋭性 根津 茂著……………	四六判	1,300円	2月

ミネルヴァ書房

筆蝕の構造 書字論 石川九楊著作集Ⅶ 石川九楊著……………	A5判	9,000円	1月
複雑系を哲学する 〈生成〉からとらえた〈存在〉と〈認識〉 小林道憲著……………	A5判	6,500円	1月
アメリカ大統領は分極化した議会で何ができるか MINERVA 人文・社会科学叢書 松本俊太著……………	A5判	6,000円	1月
持続可能な開発目標とは何か 2030年へ向けた変革のアジェンダ 蟹江憲史編著……………	A5判	3,500円	1月
現場から創る社会学理論 思考と方法 鳥越皓之・金子 勇編著……………	A5判	2,800円	1月
情報サービス演習 地域社会と人びとを支援する公共サービスの実践 山本順一監修／中山愛理編著……………	A5判	2,800円	1月
世界の貧困・日本の貧困 国際比較 世界と日本の同じと違いを考えよう！ 池上 彰監修／稲葉茂勝著……………	AB判	1,800円	1月
昔の貧困・今の貧困 歴史的变化 変わる貧困と変わらない貧困を考えよう！ 池上 彰監修／稲葉茂勝著……………	AB判	1,800円	2月
劇場型ポピュリズムの誕生 橋下劇場と変貌する地方政治 有馬晋著作……………	四六判	3,500円	2月
書の風景 作品論 石川九楊著作集Ⅶ 石川九楊著……………	A5判	9,000円	2月
鏡のなかのギリシア哲学 Minerva21世紀ライブラリー 小坂国継著……………	四六判	4,000円	2月
現代とはどのような時代なのか 現代文明論の試み 小林道憲著……………	A5判	6,500円	2月
恩人の思想 わが半生 追憶の人びと 山折哲雄著……………	四六判	2,800円	2月

歴懇ニュース

◆早いもので今年もう2月。間もなくあの大震災から6年になります。解決には未だ程遠い原発事故の後処理。原子力発電に頼らない未来を描きつつ、今も、厳しい現実と向き合っている東北の方々へ、それぞれの出来る支援を続けてゆきたいと私たちは考えます。

◆私たち歴史書懇話会は、月代わりで「歴史書懇話会・今月のオススメ」の連続ミニフェアを次の7書店で開催中です（かっこの数字はフェア開始の日付）。◇天童市TENDO八文字屋（2006年7月～）／◇新潟紀伊國屋書店新潟店（2007年8月～）／◇松江市今井書店グループセンター店（2008年6月～）／◇大阪市喜久屋書店阿倍野店（2013年11月～）／◇大阪市ジュンク堂書店上本町店（2013年11月～）／◇出雲市今井書店出雲店（2014年7月～）／◇名古屋市ジュンク堂書店名古屋ロフト店（2015年6月～）。……お近くにお越しの折には、是非お訪ねください。

◆今年の新年会は歴懇新体制の試金石ともいえる大切な会でした。今まで毎年1月末には、特設店の皆さまと共に新年会や研修会・見学会を行ってまいりましたが、昨年6月の総会で特設店制度を発展的に解消致しましたので、今年は少々の不安と共に開始。結果は、今までよりさらに多くの書店の皆様との交流を深める機会としてこの新年の会が実現出来て、皆でホッとしている処です。

会の内容は……◎歴懇各社の企画説明会：各社3分間で18店20人の書店の方々に向けて自社の今年の企画をアピールするのは、なかなか難しいです。持ち時間オーバーの社が続出でした。私も早口で頑張ったのですが、3分の2の処で時間切れでした。◎情報交換会：本が売れない今をどう変えていけるのか？新刊だけではなく既刊書を、フェアなどでどのように売ることが出来るかが、話題の中心となりました。成功事例として、精文館書店豊橋本店の関剛土さんの成功例が紹介され、「地元の関連書」を如何に読者に伝えることが出来るか、様々な例で話題沸騰。夜の新年会でも、続けて如何に読者の気持ちを掴むか語り合いました。

この日とても嬉しかったことは、以前このコラムでもご紹介した茅ヶ崎の長谷川書店ネスパ店店長長谷川静子さんにご参加頂けたことです。毎月1回の絵本読み聞かせの会を20年近くも続けている方です。書店界を牽引する大書店の方々、地元の読者に確実に本を届け続けている各地書店の方々、海外に日本書を輸出するの方々……参加して下さった方々は、皆同じ思いでした。情報はスマホや電子書籍端末で手軽に入手できても、しっかり考えて判断する力を養うのは、やはり紙の本だと確信、この苦境を乗り切る元気を頂いた1日でした。（FN）

歴史書年間発行一覧

【2016年1月～12月】

- ▶会員社は50音順に配列した。▶書名は発行月順に配列した ▶*は重版
▶原則として書名・著者名・判型・価格・発行月の順に掲載した

明石書店

日本の中国侵略植民地教育史 一 宋恩榮・余子侠主編 曲鉄華・梁清著 王智新監修 大森直樹監訳	A 5判	9,200円	1月
日本の中国侵略植民地教育史 二 宋恩榮・余子侠主編 余子侠、宋恩榮著 王智新監修・監訳	A 5判	9,200円	1月
日本の中国侵略植民地教育史 三 宋恩榮・余子侠主編 曹必宏・夏軍・沈嵐著 王智新監修・監訳	A 5判	9,200円	1月
日本の中国侵略植民地教育史 四 宋恩榮・余子侠主編 莊明水著 王智新監修 趙軍監訳	A 5判	9,200円	1月
バルカンを知るための66章【第2版】 エリア・スタディーズ48 柴宜弘編著 四六判	2,000円	1月	
ドイツ・フランス共通歴史教科書【近現代史】 世界の教科書シリーズ43 ペーター・ガイス ギヨーム・ル・カントレック監修 福井憲彦・近藤孝弘監訳 ... A 4判	5,400円	2月	
中国帰国者をめぐる包摂と排除の歴史社会学 南誠著..... A 5判	5,000円	2月	
アイスランド・グリーンランド・北極を知るための65章 エリア・スタディーズ140 小澤実・中丸禎子・高橋美野梨編著..... 四六判	2,000円	3月	
ナミビアを知るための53章 エリア・スタディーズ141 水野一晴・永原陽子編著 ... 四六判	2,000円	3月	
平和と共生をめざす東アジア共通教材 山口剛史編著..... A 5判	3,800円	3月	
古代に真実を求めて 第十九集 古田史学論集19 A 5判	2,600円	3月	
香港を知るための60章 エリア・スタディーズ142 吉川雅之・倉田徹編著 四六判	2,000円	3月	
超大国アメリカ100年史 松岡完著 四六判	2,800円	3月	
パレスチナを知るための60章 エリア・スタディーズ144 白杵陽・鈴木啓之編著 ... 四六判	2,000円	4月	
植民地初期の朝鮮農業 許粹烈著 庵道由香訳..... A 5判	8,000円	4月	
ポルトガルの歴史 世界の教科書シリーズ44 アナ・ロドリゲス・オリヴェイラ、ほか著 東明彦訳 A 5判	5,800円	4月	
ラトヴィアを知るための47章 エリア・スタディーズ145 志摩園子編著 四六判	2,000円	5月	
ニカラグアを知るための55章 エリア・スタディーズ146 田中高編著 四六判	2,000円	6月	
明治維新とジェンダー 長野ひろ子著..... 四六判	3,000円	6月	
シンガポールを知るための65章【第4版】 エリア・スタディーズ17 田村慶子編著 ... 四六判	2,000円	6月	
アイヌ地域史資料集 平山裕人著..... A 5判	4,800円	7月	
ヒトラーの娘たち ウェンディ・ロワー著 武井彩佳監訳 石川ミカ訳..... 四六判	3,200円	7月	
「聖戦」と日本人 一本松幹雄著 四六判	2,300円	7月	

「満洲移民」の歴史と記憶 趙彦民著	A 5判	6,800円	7月
台湾を知るための60章 エリア・スタディーズ147 赤松美和子・若松大祐編著	四六判	2,000円	8月
テュルクを知るための61章 エリア・スタディーズ148 小松久男編著	四六判	2,000円	8月
コスタリカを知るための60章【第2版】 エリア・スタディーズ37 国本伊代編著	四六判	2,000円	8月
ミャンマーの歴史教育 田中義隆著	A 5判	4,600円	8月
戦争孤児と戦後児童保護の歴史 藤井常文著	A 5判	3,800円	9月
ネルソン・マンデラ 私の愛した大統領 ゼルダ・ラグレインジ著 長田雅子訳	四六判	3,600円	9月
講座 同朋運動－西本願寺教団と部落差別問題 第三巻 講座 同朋運動－西本願寺教団と部落差別問題 3			
一般財団法人 同和教育振興会編著	A 5判	5,000円	9月
アメリカ先住民を知るための62章 エリア・スタディーズ149 阿部珠理編著	四六判	2,000円	9月
京都の坂 中西宏次著	A 5判	2,200円	9月
戦争社会学 好井裕明、関礼子編著	A 5判	3,800円	10月
ドイツの歴史を知るための50章 エリア・スタディーズ151<ヒストリー> 森井裕一編著	四六判	2,000円	10月
スペインの歴史を知るための50章 エリア・スタディーズ153<ヒストリー> 立石博高・内村俊太編著	四六判	2,000円	10月
ビッグヒストリー デヴィッド・クリスチャン、ほか著 長沼毅日本語版監修	A 4判	3,700円	11月
アジア女性基金と慰安婦問題 和田春樹著	四六判	4,400円	11月
児童相談所70年の歴史と児童相談 加藤俊二著	A 5判	2,800円	11月
部落問題と近現代日本 松本治一郎の生涯 世界人権問題叢書97 イアン・ニアリー著 平野裕二訳、ほか	四六判	5,800円	11月
ロシアの歴史を知るための50章 エリア・スタディーズ152<ヒストリー> 下斗米伸夫編著	四六判	2,000円	11月
イギリスの歴史を知るための50章 エリア・スタディーズ150<ヒストリー> 川成洋編著	四六判	2,000円	12月
フィリピンを知るための64章 エリア・スタディーズ154 大野拓司・鈴木伸隆・日下渉編著	四六判	2,000円	12月
思想戦 大日本帝国のプロパガンダ バラク・クシュナー著 井形彬訳	四六判	3,700円	12月
現代中国を知るための44章【第5版】 エリア・スタディーズ8 藤野彰・曾根康雄編著	四六判	2,000円	12月
倭人とはなにか 出野正・張莉著	A 5判	2,600円	12月
キューバ現代史 後藤政子著	四六判	2,800円	12月

校倉書房

鎌倉時代政治構造の研究 歴史科学叢書 近藤成一著	A 5判	12,000円	1月
北洋漁業と海軍 荻野富士夫著	A 5判	6,000円	2月
地域の視座から通史を撃て！ 宮地正人著	A 5判	6,000円	3月
江戸の神社と都市社会 竹ノ内雅人著	A 5判	8,000円	7月
東アジア武人政権の比較史的研究 歴史科学叢書 高橋昌明著	A 5判	10,000円	10月
近代日本におけるハンセン病政策の成立と病者たち 歴史科学叢書 猪飼隆明著	A 5判	10,000円	10月

思文閣出版

日本古代国家の農民規範と地域社会 坂江渉著	A 5判	9,000円	1月
戊辰内乱期の社会 宮間純一著	A 5判	7,500円	1月
今村家文書史料集 上巻 今村家文書研究会編	B 5判	8,800円	1月
今村家文書史料集 下巻 今村家文書研究会編	B 5判	9,200円	1月
廣瀬淡窓 井上敏幸監修 高橋昌彦編著	B 6判	2,500円	2月
平安王朝の葬送 飜谷寿著	四六判	3,700円	2月
京都 実相院門跡 宇野日出生編	B 5判	2,000円	2月
年中行事としきたり 和食文化ブックレット 中村羊一郎著	A 5判	900円	2月
会沢正志斎書簡集 大阪大学会沢正志斎書簡研究会編	A 5判	11,500円	3月
江戸後期儒者のフィロロギー 竹村英二著	A 5判	5,500円	3月
近世大名のアーカイブズ資源研究 国文学研究資料館編	A 5判	7,000円	3月
記念植樹と日本近代 岡本貴久子著	A 5判	9,000円	3月
園城寺の仏像1 智証大師篇 天台寺門宗教文化資料集成 仏教美術・文化財編 園城寺の仏像編纂委員会編	A 4判	12,000円	4月
花道の思想 井上治著	四六判	1,800円	4月
変容する聖地 伊勢 ジョン・ブリーン編	A 5判	2,800円	5月
江戸文化が甦る 大手前大学比較文化研究叢書 石毛弓・柏木隆雄・小林宣之編	A 5判	3,800円	5月
日本近世貨幣史の研究 安国良一著	A 5判	6,800円	5月
売茶翁の生涯 ノーマン・ワデル著	A 5判	3,500円	7月
幕末外交儀礼の研究 佐野真由子著	四六判	5,000円	7月
熊倉功夫著作集 第一巻 熊倉功夫著	A 5判	7,000円	7月
箆篋の研究 中安真理著	A 5判	6,000円	8月
デンマーク人牧師がみた日本 長島要一訳・編注	四六判	3,700円	8月
利休の茶の花 桑原宗典著	A 5判	3,700円	10月
熊倉功夫著作集 第二巻 熊倉功夫著	A 5判	7,000円	10月
新島襄の師友たち 本井康博著	A 5判	4,200円	10月
茶の湯とイエズス会宣教師 スマットニー祐美著	四六判	4,600円	11月
江戸教育思想史研究 前田勉著	A 5判	9,500円	11月
和食の歴史 和食文化ブックレット 原田信男著	A 5判	900円	11月
熊倉功夫著作集 第三巻 熊倉功夫著	A 5判	7,000円	12月
「千種」物語 竹内順一・岡佳子他編	A 5判	3,200円	12月
神楽と祭文の中世 斎藤英喜・井上隆弘編	A 5判	8,000円	12月

東京堂出版

戦国遺文 房総編 補遺 佐藤博信・滝川恒昭・盛本昌広・黒田基樹編	A 5判	17,000円	2月
殺戮の宗教史 島田裕己著	四六判	2,200円	3月
核の世紀 日本原子力開発史 小路田泰直・岡田知弘・住友陽文・田中希生編	A 5判	5,200円	3月

本能寺の変 史実の再検証 盛本昌広著	四六判	2,400円	3月
禅とキリスト教 人生の処方箋 山田史生／ニック・ペラント著	四六判	1,800円	4月
鎌倉遺文 補遺編・尊経閣文庫文書 菊池紳一編	A5判	14,000円	4月
戦国遺文 大内氏編 第1巻 和田秀作編	A5判	17,000円	7月
ウラジオストク 日本人居留民の歴史 1860～1937年 ゴーヤ・モルゲン著／藤本和貴夫訳	A5判	3,800円	7月
こども服の歴史 エリザベス・ユウイング著／能澤慧子／杉浦悦子訳	A5判	2,800円	8月
江戸の風俗事典 石井明著	A5判	3,200円	11月
聖人366日事典 鹿島茂著	A5判	3,800円	11月
地名が語る京都の歴史 網本逸雄・糸井通浩編	A5判	4,500円	12月

刀水書房

アイルランド大飢饉 ジャガイモ・「ジェノサイド」・ジョンブル 勝田俊輔・高神信一編著	A5判	6,500円	3月
レコンキスタの実像 中世後期カスティージャ・グラナダ間における戦争と平和 黒田祐我	A5判	8,000円	3月
佐渡の五重塔 日蓮宗妙宣寺五重塔の歴史 児玉信雄	四六判	2,200円	4月
東京商人の生活と文化 宮内家三代の一五〇年 郡司美枝	四六判	1,800円	4月
妖獣パニヤップの歴史 オーストラリア先住民と白人侵略者のあいだで 刀水歴史全書91 藤川隆男	四六判	2,300円	8月
直良信夫の世界 20世紀最後の博物学者 刀水歴史全書93 杉山博久	四六判	2,500円	11月

同成社

中世の武家官僚と奉行人 中世史選書20 森 幸夫著	A5判	6,000円	1月
古代東アジアと文字文化 国立歴史民俗博物館・小倉慈司編	四六判	2,300円	3月
古代官僚制と遣唐使の時代 古代史選書16 井上 亘著	A5判	7,800円	3月
日本古代考古学論集 須田 勉編	B5判	17,000円	3月
縄文時代の食と住まい ものが語る歴史32 小林謙一編	A5判	4,000円	3月
古代東アジアとガラスの考古学 小寺智津子著	A5判	9,000円	4月
古代天皇制と辺境 古代史選書18 伊藤 循著	A5判	8,000円	4月
鎌倉時代の足利氏と三河 中世史選書21 松島周一著	A5判	5,500円	5月
平安宮廷の儀式と天皇 古代史選書19 神谷正昌著	A5判	6,000円	5月
土器編年における西日本の縄文社会 矢野健一著	A5判	9,600円	5月
コメを食べていなかった？弥生人 市民の考古学14 谷畑美帆著	四六判	1,500円	6月
桓武天皇の帝国構想 前田晴人著	四六判	1,900円	6月
特別支援教育と博物館 駒見和夫・筑波大学附属聴覚特別支援学校中学部編	A5判	2,300円	6月
石川三四郎と日本アナーキズム 後藤彰信著	A5判	5,500円	7月
律令国家の軍事構造 古代史選書20 吉永匡史著	A5判	6,000円	7月
新羅神社と古代の日本 出羽弘明著	四六判	1,900円	8月
文明・自然・アジュール 夏目琢史著	四六判	1,900円	8月
遺跡でたどる邪馬台国論争 中村俊介著	四六判	1,900円	9月

インダス文明の社会構造と都市の原理 小茄子川歩著	B 5判	9,000円	9月
古代王権の宗教的世界観と出雲 古代史選書21 菊地照夫著	A 5判	8,000円	9月
鳥浜貝塚 日本の遺跡51 小島秀彰著	四六判	1,700円	10月
国指定史跡 カリンバ遺跡と柏木B遺跡 上屋真一・木村英明編	B 5判	7,700円	10月
定本 発掘調査のてびき 文化庁文化財部記念物課監修	B 5判	8,000円	10月
古代貴族社会の結集原理 古代史選書22 野口剛著	A 5判	6,000円	11月
国益思想の源流 江戸時代史叢書33 落合功著	四六判	1,900円	11月
クリの木と縄文人 ものが語る歴史33 鈴木三男著	A 5判	3,500円	12月
日本列島出土土鏡集成 下垣仁志著	A 4判	8,000円	12月

埧 書 房

日本古代仏教の伝来と受容 蘭田香融著	A 5判	13,000円	2月
古代日本における文字表現の展開 奥田俊博著	A 5判	12,000円	2月
日本古代の寺院と社会 竹内亮著	A 5判	8,300円	3月
中世の法秩序と都市社会 高谷知佳著	A 5判	9,500円	3月
日本書紀成立史攷 笹川尚紀著	A 5判	12,000円	3月
武者小路実篤とその世界 直木孝次郎著	四六判	2,300円	4月
日本古代貨幣制度史の研究 森明彦著	A 5判	11,000円	4月
英雄と伝説 <オンデマンド版> はなわ新書50 豊田武著	B 6判	2,400円	6月
上代日本文学と中国文学 上 <オンデマンド版> 小島憲之著	A 5判	14,000円	7月
上代日本文学と中国文学 中 <オンデマンド版> 小島憲之著	A 5判	11,000円	7月
上代日本文学と中国文学 下 <オンデマンド版> 小島憲之著	A 5判	14,000円	7月
日本書紀研究 第31冊 日本書紀研究会編	A 5判	9,500円	8月
日本古代の牧と馬政官司 佐藤健太郎著	A 5判	9,500円	10月
祭祀研究と日本文化 祭祀史料研究会編	A 5判	9,500円	12月
萬葉集研究 第36集 芳賀紀雄監修 鉄野昌弘・奥村和美編	A 5判	11,000円	12月

法 藏 館

親鸞聖人に学ぶ 新しい老い方 加藤智見著	四六判	1,500円	1月
本願寺蓮如の研究(上) 小泉義博著	A 5判	11,000円	1月
妙好人研究集成 菊藤明道編	A 5判	10,000円	1月
敦煌から奈良・京都へ 礪波護著	四六判	2,500円	1月
回峰行と修験道 聖地に受け継がれし伝灯の行 楠淳證編	四六判	1,300円	1月
東アジア古代金石文研究 門田誠一著	A 5判	13,000円	1月
日韓交流と高麗版大藏經 馬場久幸著	A 5判	8,500円	2月
備前焼茶道具の研究 下村奈穂子著	A 5判	9,500円	2月
富山・本法寺蔵 法華経曼荼羅図の研究 原口志津子著	A 5判	15,000円	2月
宇佐八幡神話言説の研究 『八幡宇佐宮御託宣集』を読む 村田真一著	A 5判	9,800円	2月

人口減少社会と寺院	ソーシャル・キャピタルの視座から	櫻井義秀 / 川又俊則編	……	A 5判	3,000円	3月
唐代天台法華思想の研究	荊溪湛然における天台法華経疏の注釈をめぐる諸問題	松森秀幸著	……	A 5判	10,000円	3月
ボランティアは親鸞の教えに反するのか	他力理解の相克	木越 康著	……	四六判	1,600円	3月
仏教の声の技	悟りの身体性	大内典著	……	A 5判	3,500円	3月
近世国家における宗教と身分		和田幸司著	……	A 5判	13,000円	3月
モンゴルにおける浄土思想		嘉木揚凱朝著	……	A 5判	6,000円	3月
親鸞教学の特色と展開		梯 實圓著	……	A 5判	7,000円	3月
北朝仏教造像銘研究		倉本高德著	……	B 5判	25,000円	3月
密教概論	空海の教えとそのルーツ	越智淳仁著	……	A 5変判	4,000円	3月
楊仁山の「日本浄土教」批判	小栗栢香頂『真宗教旨』をめぐる日中論争	中村 薫著	……	A 5判	7,500円	3月
東大寺の美術と考古		栄原永遠男、佐藤信、吉川真司編	……	A 5判	17,000円	3月
誤解された親鸞の往生論		小谷信千代著	……	四六判	1,000円	4月
近代仏教スタディーズ	仏教からみたもうひとつの近代	大谷栄一・吉永進一・近藤俊太郎編	……	A 5判	2,300円	4月
浄土和讃のおしえ	上 冠頭讃、讃阿弥陀仏偈和讃	澤田秀丸著	……	A 5判	1,200円	4月
生死と向き合う心がまえ		三明智彰著	……	四六判	450円	4月
声明考		羽塚堅子著	……	四六判	13,000円	4月
隋唐佛教文物史論考		礪波 護著	……	A 5判	9,000円	4月
清水寺 成就院日記 第2巻		清水寺史編纂委員会編	……	A 5判	9,000円	4月
親鸞聖人の生涯		梯 實圓著	……	A 5判	1,800円	5月
天台円頓戒思想の成立と展開		寺井良宣著	……	A 5判	12,000円	5月
空海教学の真髓	『十卷章』を読む	村上保壽著	……	四六判	2,300円	6月
『日本霊異記』説話の地域史的研究		三舟隆之著	……	A 5判	9,000円	6月
改訂新版 歎異抄講義 上		三明智彰著	……	四六判	2,200円	7月
改訂新版 歎異抄講義 下		三明智彰著	……	四六判	2,700円	7月
墮落と復興の近代中国仏教	日本仏教との邂逅とその歴史像の構築	エリック・シッケタンツ著	……	A 5判	5,000円	7月
真宗の眼目	曾我量深著	……	……	四六判	2,300円	7月
仏教と心理学の接点	浄土心理学の提唱	藤能成編著	……	A 5判	2,800円	7月
無明からの目覚め	迷いや悩みを超えて人生を幸せにする道	谷川理宣著	……	四六判	1,000円	8月
チベット聖地の路地裏	八年のラサ澤在記	村上大輔著	……	A 5判	2,400円	8月
大系真宗史料文書記録編 14	東西分派 真宗史料刊行会編	……	……	A 5判	9,000円	8月
善光寺の歴史と信仰		牛山佳幸著	……	四六判	2,500円	9月
隋唐都城財政史論考		礪波 護著	……	A 5判	10,000円	9月
親鸞思想の再発見	現代人の仏教体験のために	田代俊孝著	……	四六判	1,700円	9月
橋本循著作集 第1巻	中國文學思想管見	橋本循著	……	A 5判	5,000円	9月
大系真宗史料文書記録編 10	私心記 真宗史料刊行会編	……	……	A 5判	10,000円	9月
戦後歴史学と日本仏教		オリオン・クラウタウ編	……	A 5判	3,800円	11月
正像末和讃聞思録		金子大榮著	……	A 5判	2,000円	11月
清沢満之と近代日本		山本伸裕・碧海寿広編	……	A 5判	2,800円	11月
神と仏に祈る山	美作の古刹 木山寺社史料のひらく世界	中山一磨編	……	A 5変判	2,800円	11月
仏教的世界の教育論理	日本仏教教育学会編	……	……	A 5判	4,000円	12月

ミネルヴァ書房

藤原秀衡 ミネルヴァ日本評伝選 入間田宣夫著	四六判	3,000円	1月
邪馬一國への道標 古田武彦・古代史コレクション25 古田武彦著	四六判	3,200円	1月
ムッソリーニの子どもたち MINERVA 歴史・文化ライブラリー28 藤澤房俊著	四六判	4,000円	1月
規律と教養のフランス近代 MINERVA 西洋史ライブラリー109 上垣 豊著	A 5判	6,500円	1月
九条兼実 ミネルヴァ日本評伝選 加納 重文 著	四六判	3,500円	2月
新しく学ぶ西洋の歴史 南塚信吾・秋田 茂・高澤紀恵 責任編集	A 5判	3,200円	2月
ユーラシア近代帝国と現代世界	A 5判	4,500円	2月
親鸞 ミネルヴァ日本評伝選 末本文美士著	四六判	2,800円	3月
近世西南海村の家族と地域性 MINERVA 人文・社会科学叢書208 中島満大著	A 5判	6,000円	3月
斎藤茂吉 悩める精神病医の眼差し シリーズ・人と文化の探究12 小泉 博明 著	A 5判	6,000円	3月
文化を支えた企業家たち MINERVA 歴史・文化ライブラリー29 伊木 稔 著	四六判	3,500円	3月
日清開戦前夜における日本のインテリジェンス MINERVA 日本史ライブラリー28 関 誠著	A 5判	6,500円	3月
邪馬壹國の歴史学 シリーズ〈古代史の探究〉13 古田史学の会編	四六判	3,000円	3月
テーマで読み解く中国の文化	A 5判	3,500円	3月
満川龜太郎 ミネルヴァ日本評伝選 福家崇洋著	四六判	4,000円	4月
備中高梁におけるキリスト教会の成立 八木橋康広著	A 5判	4,500円	4月
イギリス現代政治史【第2版】 梅川 正美・阪野 智一・力久 昌幸 編著	A 5判	3,000円	4月
毛利輝元 ミネルヴァ日本評伝選 光成準治著	四六判	3,800円	5月
東海の戦国史 地域から見た戦国150年5 小和田哲男著	四六判	3,500円	5月
甲信の戦国史 地域から見た戦国150年4 笹本正治著	四六判	3,500円	5月
アメリカにおけるタバコ戦争の軌跡 岡本 勝著	A 5判	6,500円	5月
はじめて学ぶイタリアの歴史と文化 藤内哲也編著	A 5判	3,200円	5月
記紀神話の真実 古代の地平を拓く1 河村日下著	四六判	6,000円	6月
教養のドイツ現代史 田野大輔・柳原伸洋編著	A 5判	3,000円	6月
越境と運動の日系移民教育史 根川幸男・井上章一 編著	A 5判	8,000円	6月
天平に華咲く「古典文化」 MINERVA 歴史・文化ライブラリー31 田中英道著	四六判	3,500円	7月
長宗我部元親・盛親 ミネルヴァ日本評伝選 平井上総著	四六判	3,500円	8月
渡邊洪基 ミネルヴァ日本評伝選 瀧井一博著	四六判	3,500円	8月
旅にとり憑かれたイギリス人 MINERVA 歴史・文化ライブラリー30 窪田憲子・木下 卓・久守和子編著	四六判	3,500円	8月
戦後日本首相の外交思想 増田弘編著	A 5判	4,500円	9月
護良親王 ミネルヴァ日本評伝選 新井孝重著	四六判	3,500円	9月
鏡が映す真実の古代 古田武彦・歴史への探究6 古田武彦著・平松 健編	四六判	3,500円	9月
「世界史」の世界史 MINERVA 世界史叢書 総論 秋田 茂・永原陽子・羽田 正・南塚信吾・三宅明正・桃木至朗編著	A 5判	5,500円	9月
足利直義 ミネルヴァ日本評伝選 亀田俊和著	四六判	3,000円	10月
地域史と世界史 MINERVA 世界史叢書1 羽田正責任編集	A 5判	5,500円	10月
鈴木貫太郎 ミネルヴァ日本評伝選 小堀桂一郎著	四六判	4,200円	11月

早川孝太郎	ミネルヴァ日本評伝選	須藤 功著	四六判	4,000 円	11 月
徳川家康	ミネルヴァ日本評伝選	笠谷和比古著	四六判	3,500 円	12 月
夏目漱石	ミネルヴァ日本評伝選	佐々木英昭著	四六判	3,500 円	12 月
古代ローマの帝国官僚と行政	MINERVA 西洋史ライブラリー 110	新保良明著	A 5 判	6,500 円	12 月

山川出版社

相州大山信仰の底流	通史・縁起・靈験譚・旅日記などを介して	川島敏郎著	A 5 判	6,500 円	1 月
歴史のなかの社会国家	20 世紀ドイツの経験	辻英史・川越修編	A 5 判	4,000 円	1 月
歴史文化遺産	日本の町並み 上	荻谷勇雅・西村幸夫編	A 5 判	1,800 円	1 月
風土記	常陸国・出雲国・播磨国・豊後国・肥前国	佐藤信・沖森卓也・矢嶋泉編著	A 5 判	5,000 円	1 月
大学の日本史 1. 古代	一教養から考える歴史へ	大学の日本史 佐藤信編	A 5 判	1,800 円	2 月
大学の日本史 2. 中世	一教養から考える歴史へ	大学の日本史 五味文彦編	A 5 判	1,800 円	2 月
チャーチル	イギリス帝国と歩んだ男	世界史リブレット人 97 木畑洋一著	A 5 判変型	800 円	2 月
武帝	始皇帝をこえた皇帝	世界史リブレット人 12 富田健之著	A 5 判変型	800 円	2 月
近世の家と女性	吉田ゆり子著		A 5 判	6,500 円	2 月
イスラーム神秘思想の輝き	愛と知の探求	イスラームを知る 15 今松泰・東長靖著	A 5 判	1,200 円	3 月
歴史文化遺産	日本の町並み 下	荻谷雅雄・西村幸夫編	A 5 判	1,800 円	3 月
歴史探訪	韓国の文化遺産 上 ソウル・公州	「歴史探訪韓国の文化遺産」編集委員会編	A 5 判	1,800 円	3 月
歴史探訪	韓国の文化遺産 下 慶州・釜山	「歴史探訪韓国の文化遺産」編集委員会編	A 5 判	1,800 円	3 月
ルイ 14 世とリシュリユー	絶対王政をつくった君主と宰相	世界史リブレット人 54 林田伸一著	A 5 判変型	800 円	4 月
ナセル	アラブ民族主義の隆盛と終焉	世界史リブレット人 98 池田美佐子著	A 5 判変型	800 円	4 月
もういちど読む	山川日本戦後史	もういちど読むシリーズ 老川慶喜著	A 5 判	1,500 円	4 月
中国政治	習近平時代を読み解く	毛里和子著	四六判	1,200 円	4 月
大学の日本史 3. 近世	一教養から考える歴史へ	大学の日本史 杉森哲也編	A 5 判	1,800 円	4 月
大学の日本史 4. 近代	一教養から考える歴史へ	大学の日本史 小風秀雅編	A 5 判	1,800 円	4 月
中世ヨーロッパの都市と国家	ブルゴーニュ公国時代のネーデルラント	山川レクチャーズ 8 マルク・ポーネ著／河原温編	B 6 判変型	1,500 円	5 月
忘れられたマイノリティ	迫害と共生のヨーロッパ史	踊共二・関哲行著	四六判	2,500 円	5 月
イギリス近世の国家と都市	王権・社団・アソシエーション	坂巻清著	A 5 判	4,800 円	5 月
蘇我大臣家	倭王権を支えた雄族	日本史リブレット人 3 佐藤長門著	A 5 判変型	800 円	5 月
ムハンマド・アブドゥフ	イスラームの改革者	世界史リブレット人 84 松本弘著	A 5 判変型	800 円	6 月
2016 エピソードで読む世界の国 243	エピソードで読む世界の国編集委員会編		A 5 判変型	800 円	5 月
文学で読む日本の歴史	中世社会編	五味文彦著	四六判	2,000 円	7 月
検証 天皇陵	外池昇著		四六判	2,000 円	7 月
江戸城大奥をめざす村の娘	生妻村関口千恵の生涯	大口勇次郎著	A 5 判	4,500 円	7 月
ハンドブック日本の城	中井均著		A 5 判	1,400 円	7 月
世界から見た 20 世紀の日本	保阪正康ほか著		菊 5 判	1,800 円	7 月
永楽帝	明朝第二の創業者	世界史リブレット人 38 荷見守義著	A 5 判変型	800 円	7 月
学問としてのオリンピック	村田奈々子・橋場弦編		四六判	2,500 円	7 月

東京グローバル散歩 身近なところから世界を感じる東京歩き	東京グローバル散歩編集委員会編	B 5判	1,500円	7月
朝鮮現代史 並木真人・林雄介・糟谷憲一著		四六判	3,500円	7月
礫岩のようなヨーロッパ 古谷大輔・近藤和彦編		A 5判	3,800円	7月
レンズが撮らえた 19世紀英国 レンズが撮らえた 海野弘ほか著		菊 5判	1,600円	8月
山川 日本史小辞典 改訂新版 日本史広辞典編集委員会編		B 6判変型	3,000円	8月
鄭成功 南海を支配した一族 世界史リブレット人 42 奈良修一著		A 5判変型	800円	8月
ケマル・アタテュルク トルク国民の父 世界史リブレット人 86 設楽國廣著		A 5判変型	800円	8月
城館調査の手引き 中井均著		四六判	1,800円	8月
日本海交易と都市 中世都市研究会編		A 5判	4,000円	8月
後三条天皇 中世の基礎を築いた君主 日本史リブレット人 21 美川圭著		A 5判変型	800円	9月
日本の名城 五味文彦監修		B 5判	1,800円	10月
感染症の近代史 日本史リブレット人 96 内海孝著		A 5判変型	800円	10月
カトリシズムと戦後西ドイツの社会政策 1950年代におけるキリスト教民主同盟の住宅政策 山川歴史モノグラフ 33 芦部彰著		A 5判	5,000円	11月
摂関期の国家と社会 史学会シンポジウム叢書 大津透著		A 5判	4,000円	11月
胎動する国境 英領ビルマの移民問題と都市統治 山川歴史モノグラフ 31 長田紀之著		A 5判	5,000円	11月
都市・身分・新世界 山川レクチャーズ 9 フランソワ＝ジョセフ・ルッジウ著 高澤紀恵・竹下和亮編		B 6判変型	1,500円	11月
コプト聖人伝にみる十四世紀エジプト社会 山川歴史モノグラフ 32 辻明日香著		A 5判	5,000円	11月
名著で読む世界史120 池田嘉郎・上野慎也・村上衛・森本一夫編		A 5判	1,800円	12月
フリードリヒ大王 祖国と寛容 世界史リブレット人 55 屋敷二郎著		A 5判変型	800円	12月
日本人の「戦争観」を問う 昭和史からの遺言 保阪正康著		四六判	1,600円	12月
十八世紀ロシアの「探検」と変容する空間認識 キーローフのオレンブルク遠征とヤーロフ事件 豊川浩一著		A 5判	5,000円	12月
都市史研究 3 2016 都市史研究 都市史学会編		B 5判	3,800円	12月
祭礼で読み解く歴史と社会 春日若宮おん祭の900年 幡鎌一弘・安田次郎著		A 5判	2,000円	12月
コルテスとピサロ 遍歴と定住のはざまで生きた征服者 世界史リブレット人 48 安村直己著		A 5判変型	800円	12月

吉川弘文館

神々の系譜 ー日本神話の謎ー 読みなおす日本史 松前 健著		四六判	2,400円	1月
源頼朝と鎌倉 人をあらく 坂井孝一著		A 5判	2,000円	1月
歴史と日本民俗学 ー課題と方法ー 福田アジオ著		A 5判	8,000円	1月
落日の豊臣政権 ー秀吉の憂鬱、不穏な京都ー 歴史文化ライブラリー 418 河内将芳著		四六判	1,700円	1月
大久保利通と東アジア ー国家構想と外交戦略ー 歴史文化ライブラリー 419 勝田政治著		四六判	1,700円	1月
飛鳥史跡事典 木下正史編		四六判	2,700円	1月
豊臣秀吉文書集 二 名古屋市博物館編		菊判	8,000円	1月
継体天皇 人物叢書 283 篠川 賢著		四六判	2,100円	1月
仏師たちの南都復興 ー鎌倉時代彫刻史を見なおすー 塩澤寛樹著		A 5判	3,800円	1月
制度と実態 日本古代の交通・交流・情報 1 館野和己・出田和久編		A 5判	5,500円	1月

ナチス・ドイツと〈帝国〉日本美術 シリーズ近代美術のゆくえ 安松みゆき著	A 5判	4,500円	1月
海をわたる機関車 一近代日本の鉄道発展とグローバル化一 中村尚史著	A 5判	3,900円	1月
緒方洪庵 人物叢書 284 梅溪 昇著	四六判	2,300円	2月
明治日本の国粋主義思想とアジア 中川未来著	A 5判	11,000円	2月
豊臣政権の権力構造 堀越祐一著	A 5判	8,500円	2月
古代日本と北の海みち 読みなおす日本史 新野直吉著	四六判	2,200円	2月
尾崎秀実とゾルゲ事件 一近衛文麿の影で暗躍した男一 太田尚樹著	四六判	2,400円	2月
戦時期日本の翼賛政治 官田光史著	A 5判	9,000円	2月
乱舞の中世 一白拍子・乱拍子・猿楽一 歴史文化ライブラリー 420 沖本幸子著	四六判	1,700円	2月
琉球王国と戦国大名 一島津侵入までの半世紀一 歴史文化ライブラリー 421 黒嶋 敏著	四六判	1,700円	2月
東北近世の胎動 東北の中世史 5 高橋 充編	四六判	2,400円	2月
戦国時代の南奥羽社会 一犬崎・伊達・最上氏一 遠藤ゆり子著	A 5判	10,000円	2月
江戸時代の通訳官 一阿蘭陀通詞の語学と実務一 片桐一男著	四六判	3,500円	2月
東アジアの礼・儀式と支配構造 古瀬奈津子編	A 5判	10,000円	2月
甲信越の名城を歩く 新潟編 福原圭一・水澤幸一編	A 5判	2,500円	2月
写真集 日本近代化へのまなざし 一蕪山代官江川家コレクション一			
江川文庫編 東京大学史料編纂所古写真研究プロジェクト編集協力	A 4判	12,000円	2月
上杉鷹山と米沢 人をあらく 小関悠一郎著	A 5判	2,000円	2月
近世の村と地域情報 東 昇著	A 5判	11,000円	3月
最上義光 人物叢書 285 伊藤清郎著	四六判	2,300円	3月
白鳥になった皇子 古事記 読みなおす日本史 直木孝次郎著	四六判	2,200円	3月
沖縄戦と孤児院 一戦場の子どもたち一 浅井春夫著	A 5判	2,200円	3月
大学でまなぶ日本の歴史 木村茂光・小山俊樹・戸部良一・深谷幸治編	A 5判	1,900円	3月
現代語訳 吾妻鏡 別巻 五味文彦・本郷和人・西田友広・遠藤珠紀・杉山 巖編	四六判	2,800円	3月
洛中洛外図屏風 一つくられた〈京都〉を読み解く一 歴史文化ライブラリー 422 小島道裕著	四六判	1,700円	3月
犬と鷹の江戸時代 一〈犬公方〉綱吉と〈鷹將軍〉吉宗一 歴史文化ライブラリー 423 根崎光男著	四六判	1,800円	3月
前九年・後三年合戦と兵の時代 東北の古代史 5 樋口知志編	四六判	2,400円	3月
現代語訳 小右記 2 倉本一宏編	四六判	2,800円	4月
赤米のたどった道 一もうひとつの日本のコメ一 福嶋紀子著	四六判	2,800円	4月
慶滋保胤 人物叢書 286 小原 仁著	四六判	2,100円	4月
島国の原像 読みなおす日本史 水野正好著	四六判	2,400円	4月
大元帥と皇族軍人 明治編 歴史文化ライブラリー 424 小田部雄次著	四六判	1,800円	4月
昭和天皇とスポーツ 一〈玉体〉の近代史一 歴史文化ライブラリー 425 坂上康博著	四六判	1,800円	4月
日本古代・中世都市論 仁木 宏編	A 5判	9,500円	4月
入道殿下の物語 大鏡 読みなおす日本史 益田 宗著	四六判	2,200円	5月
古代の人々の心性と環境 一異界・境界・現世一 三宅和朗著	A 5判	4,800円	5月
自由主義は戦争を止められるのか 一芦田均・清沢潤・石橋瀬山一 歴史文化ライブラリー 426 上田美和著	四六判	1,700円	5月
化粧の日本史 一美意識の移りかわり一 歴史文化ライブラリー 427 山村博美著	四六判	1,700円	5月
三浦一族の研究 高橋秀樹著	A 5判	3,800円	5月

旅と交易 日本古代の交通・交流・情報2 館野和己・出田和久編	A 5判	5,500円	5月
三条実美 一孤独の宰相とその一族― 刑部芳則著	A 5判	2,500円	5月
三十八年戦争と蝦夷政策の転換 東北の古代史4 鈴木拓也編	四六判	2,400円	6月
中世京都と祇園祭 一疫神と都市の生活― 読みなおす日本史 脇田晴子著	四六判	2,200円	6月
聖徳太子と斑鳩三寺 人をあらく 千田 稔著	A 5判	2,000円	6月
モノから見たアイヌ文化史 関根達人著	A 5判	1,900円	6月
浅草寺日記 第36巻 慶応三年 浅草寺史料編纂所・浅草寺日並記研究会編	A 5判	10,000円	6月
近代日本の就職難物語 一「高等遊民」になるけれど― 歴史文化ライブラリー428 町田祐一著	四六判	1,700円	6月
大元帥と皇族軍人 大正・昭和編 歴史文化ライブラリー429 小田部雄次著	四六判	1,900円	6月
豊臣水軍興亡史 山内 譲著	四六判	2,300円	6月
信長軍の合戦史 1560-1582 日本史史料研究会監修 渡邊大門編	四六判	1,800円	6月
「時代映画」の誕生 一講談・小説・剣劇から時代劇へ― 岩本憲児著	A 5判	4,500円	6月
沖縄返還後の日米安保 一米軍基地をめぐる相克― 野添文彬著	A 5判	5,800円	7月
吉野の霧 太平記 読みなおす日本史 桜井好朗著	四六判	2,200円	7月
国分寺の誕生 一古代日本の国家プロジェクト― 歴史文化ライブラリー430 須田 勉著	四六判	1,800円	7月
原爆ドーム 一物産陳列館から広島平和記念碑へ― 歴史文化ライブラリー431 頼原澄子著	四六判	1,700円	7月
遺跡と技術 日本古代の交通・交流・情報3 館野和己・出田和久編	A 5判	5,500円	7月
総力戦体制下の満洲農業移民 玉 真之介著	A 5判	8,500円	7月
ここまでわかった飛鳥・藤原京 一倭国から日本へ― 豊島直博・木下正史編	四六判	2,400円	7月
平安時代記録語集成 上 峰岸 明著	四六倍判	34,000円	7月
平安時代記録語集成 下 附記録語解義 峰岸 明著	四六倍判	34,000円	7月
日本中世の権力と寺院 高橋慎一郎著	A 5判	9,000円	8月
天智天皇 人物叢書287 森 公章著	四六判	2,300円	8月
日本海海戦の真実 読みなおす日本史 野村 實著	四六判	2,200円	8月
西行・慈円と日本の仏教 一遺世思想と中世文化― 大隅和雄著	四六判	2,300円	8月
江戸のパスポート 一旅の不安はどう解消されたか― 歴史文化ライブラリー432 柴田 純著	四六判	1,800円	8月
幽霊 一近世都市が生み出した化物― 歴史文化ライブラリー433 高岡弘幸著	四六判	1,800円	8月
ここまで変わった日本史教科書 高橋秀樹・三谷芳幸・村瀬信一著	A 5判	1,800円	8月
近世後期の対外政策と軍事・情報 松本英治著	A 5判	10,000円	8月
古代の恋愛生活 一万葉集の恋歌を読む― 読みなおす日本史 古橋信孝著	四六判	2,400円	9月
神道の形成と中世神話 伊藤 聡著	A 5判	9,000円	9月
真宗大谷派の革新運動 一白川党・井上豊忠のライフヒストリー― 森岡清美著	A 5判	13,000円	9月
維新と開化 日本近代の歴史1 奥田晴樹著	四六判	2,800円	9月
樹木と暮らす古代人 一木製品が語る弥生・古墳時代― 歴史文化ライブラリー434 樋上 昇著	四六判	1,800円	9月
頼朝と街道 一鎌倉政権の東国支配― 歴史文化ライブラリー435 木村茂光著	四六判	1,700円	9月
シルクロードに仏跡を訪ねて 一大谷探検隊紀行― 本多隆成著	四六判	2,800円	9月
甲信越の名城を歩く 山梨編 山下孝司・平山 優編	A 5判	2,500円	9月
昭和期の内閣と戦争指導体制 関口哲矢著	A 5判	9,000円	9月
日本古代女官の研究 伊集院葉子著	A 5判	9,000円	9月
現代語訳 小右記 3 倉本一宏編	四六判	2,800円	10月

木曾義仲 読みなおす日本史 下出積與著……………	四六判	2,200円	10月
幕藩制国家の政治構造 藤田 覚編……………	A5判	11,000円	10月
外交交渉回想 一沖繩返還・福田ドクトリン・北方領土― 枝村純郎著 中島琢磨・昇 亜美子編	A5判	3,800円	10月
近代教育と『婦女鑑』の研究 越後純子著……………	A5判	11,000円	10月
出雲国誕生 歴史文化ライブラリー436 大橋泰夫著……………	四六判	1,800円	10月
松陰の本棚 一幕末志士たちの読書ネットワーク― 歴史文化ライブラリー437 桐原健真著……………	四六判	1,700円	10月
足利義満と京都 人をおく 早島大祐著……………	A5判	2,000円	10月
「主権国家」成立の内と外 日本近代の歴史2 大日方純夫著……………	四六判	2,800円	10月
日本生活史辞典 木村茂光・安田常雄・白川部達夫・宮瀧交二編……………	四六倍判	25,000円	10月
日本仏塔の研究(全2冊) 石田茂作著……………	B4判	40,000円	11月
平安初期の王権と文化 笹山晴生著……………	A5判	9,000円	11月
日清・日露戦争と帝国日本 日本近代の歴史3 飯塚一幸著……………	四六判	2,800円	11月
日本古代の部司と天皇 磐下 徹著……………	A5判	9,000円	11月
足利義政と東山文化 読みなおす日本史 河合正治著……………	四六判	2,200円	11月
古代国家仏教と在地社会 一日本霊異記と東大寺圓講文稿の研究― 藤本 誠著……………	A5判	11,000円	11月
日本城郭史 齋藤慎一・向井一雄著……………	四六判	4,200円	11月
平安京はいらなかった 一古代の夢を喰らう中世― 歴史文化ライブラリー438 桃崎有一郎著……………	四六判	1,800円	11月
紀州藩主 徳川吉宗 一明君伝説・宝永地震・隠密御用― 歴史文化ライブラリー439 藤本清二郎著……………	四六判	1,700円	11月
情報覇権と帝国日本Ⅲ 一東アジア電信網と朝鮮通信支配― 有山輝雄著……………	四六判	4,500円	11月
日中戦争と大陸経済建設 白木沢旭児著……………	A5判	8,500円	11月
真田氏三代と信濃・大坂の合戦 人をおく 中澤克昭著……………	A5判	2,000円	11月
僧兵盛衰記 読みなおす日本史 渡辺守順著……………	四六判	2,200円	12月
加賀藩の社会と政治 高澤裕一著……………	A5判	13,000円	12月
看護婦の歴史 一寄り添う専門職の誕生― 山下麻衣著……………	A5判	3,500円	12月
よみがえる古代山城 一国際戦争と防衛ライン― 歴史文化ライブラリー440 向井一雄著……………	四六判	1,700円	12月
江戸の乳と子ども 一のちをつなく― 歴史文化ライブラリー441 沢山美果子著……………	四六判	1,700円	12月
戦間期の日本海軍と統帥権 太田久元著……………	A5判	9,500円	12月
八代目市川團十郎 一氣高く咲いた江戸の花― 木村 涼著……………	四六判	2,800円	12月
石田三成伝 中野 等著……………	四六判	3,800円	12月
国際化時代「大正日本」 日本近代の歴史4 櫻井良樹著……………	四六判	2,800円	12月
前方後円墳と東国社会 一古墳時代― 古代の東国1 若狭 徹著……………	四六判	2,800円	12月
西南戦争の考古学的研究 高橋信武著……………	B5判	13,000円	12月

歴史書懇話会とは

〒113-0033 東京都文京区本郷7-2-8 吉川弘文館内

1968年6月に歴史書を刊行する有志出版社7社で結成され、現在11社が加盟しています。結成以来48年、「すぐれた歴史書の普及とその販売を積極的に推進する。本会はその目的達成のため、会員相互の協力によって必要な研究ならびに事業を行う。」(会規約)の精神に基づき活動しています。

〈歴史書懇話会〉の主な事業

◆「歴史書通信」(隔月刊)最新の歴史書情報を提供しています!

会員各社の新刊・重版情報、誌上フェア、書店情報を掲載する出版情報誌。歴史関連のエッセイなども掲載し、歴史知識の普及をはかっています。ご購入を希望される方は最寄の書店を通して、事務局までお申込み下さい。

◆「歴史書ベストフェア」小規模書店にも本格派の歴史書を!

全国約90書店で会員社の歴史書40冊余を1年間展示販売しています。選択セットを加え、最大規模は120冊のセットとなります。出品リスト及び販売店一覧は「歴史書通信」5月号に掲載します。

◆「歴史書リバイバル」復刊書フェアとしてご好評いただいています。

統一復刊・重版事業「歴史書リバイバル」を実施しています。
一社では困難な専門書の復刊・重版を共同で行う活動です。読者から要望の多い名著や基本図書を復刊し、毎回100店近い書店・大学生協で店頭フェアを展開しています。

◆「ホームページ」&「メール通信」による情報発信

当会のホームページでは、新聞書評情報、歴史書の検索、書店フェアや各社の新刊案内、歴史書懇話会からメール通信を配信するメールアドレス登録の受付、「歴史書通信」PDF版などを掲載しています。

メール配信のお申込みは<http://www.hozokan.co.jp/rekikon/>からお願いします。

歴史書懇話会 会員社

明石書店・校倉書房・思文閣出版・東京堂出版・刀水書房
同成社・塙書房・法蔵館・ミネルヴァ書房・山川出版社・吉川弘文館

3.11を忘れない

歴史としての 東日本大震災



岩本由輝編（執筆） 岩本由輝・河野幸夫・菊池慶子・佐々木秀之
東北に暮らす歴史家三人と科学者一人が、体験をもとに大震災を歴史の中に位置づける。シミュレーションによる「安全神話」より、地元の人々の語りから歴史に人々の身を守る知恵になっていったことを様々な史料から検証 A5上製 二四〇頁 ¥二二〇〇

移動がつくる

東中欧・バルカン史

山本明代、バブ・ノルベルト共編／バブ・ノルベルト、キタニチ・マデー、山本明代、秋山晋吾、シヨクテウイチ・デーネ、シユ、木村 真、百瀬亮司、ビーロー・ラーズロー、レメーニ・ペーテル、山崎信一（執筆）
日本5名・ハンガリー5名の研究者（歴史学・地理学）が、この地域の多元的で混雑的な文化が歴史的に形成・蓄積・変容した過程を、「人とモノ」の移動を通して考察。5年間の共同研究の成果
A5上製 三三〇頁 ¥六、四〇〇

現人神から 大衆天皇制へ

3月刊
昭和の国体と
キリスト教

吉馴明子・伊藤彌彦・石井摩耶子共編／横田耕一・島蘭 進・吉馴明子・石井摩耶子・星野靖二・齋藤公太・豊川慎・遠藤興一・渡辺祐子・伊藤彌彦・柳父閑近・千葉 眞（執筆）
宗教学・憲法学・政治学・教育学・歴史学・キリスト教史学：多分野の研究者が、昭和期の戦前・戦中・戦後の天皇制の諸側面を論じた共同研究5年間の成果。象徴天皇制が大きな転機を迎えた「今」を読み解く一助に
A5上製 三六〇頁 ¥四、六〇〇

近刊書から (3月～)

ウイーンとヴェルサイユ

ヨーロッパにおけるライバル宮廷 1550～1780
J・タインダム著／大津留厚・小山啓子・石井大輔訳 宮廷の内部における権力関係を比較して藩閥を論じた意欲作。エリアスを超える新しい宮廷研究が始まる
（人間学叢書46） A5上製 四〇〇頁 ¥四、五〇〇

イタリヤの

黒死病関係史料集

原点と考察

石坂尚武編訳 日本初のイタリヤ黒死病（ペスト）関係史料集。中世末期（14世紀）近世の、年代記・日記・書簡・死者台帳・遺言書等々多岐にわたる52点の翻訳と考察。分析された新知見は必読！
A5箱 六六〇頁 ¥一四、〇〇〇

これが歴史だ！

21世紀の
歴史学宣言

ジョー・グルディ&D・アーミテージ／平田雅博・細川道久訳
刀水歴史叢書 四六上製 二〇〇頁 ¥一、五〇〇

マルセイユの都市空間

幻想と実存のあいだで

深沢克己著 「世界の鏡都市6」 四六並製 二〇〇頁 ¥一、〇〇〇

【価格は税抜】
〒101-0065 千代田区西神田2-4-1
東方学会本館

刀水書房

tel. 03-3261-6190 fax. 03-3261-2234
http://www.tousuishobou.com

十八世紀ロシアの「探検」と 変容する空間認識

—キリーロフのオレンブルク遠征とヤーロフ事件

豊川浩一著 十八世紀の啓蒙時代における「探検」（學術調査旅行）を考察しつつ、ロシア人のアイデンティティ形成の源泉を探る。

A5判 368頁 本体5000円

ジャポニスムと近代の日本

東田雅博著 幕末・明治期にみられたジャポニスムという日本ブームを、現在のクールジャパンに通じる現象として考察し、ジャポニスムを通して近代日本の歴史を学ぶことの意義を検討する。

A5判 136頁 本体1500円

撰関期の国家と社会

史学会
シンポジウム叢書

大津 透編 撰関期の国家や社会は、律令制から平安時代前期をへて、いつどのように変化し、また何が変らなかつたのか。多様な切り口から実証的に考察する。2015年史学会大会シンポジウムをもとに編集。

A5判 296頁 本体4000円

知られざる日本写真開拓史

東京都写真美術館編 幕末から明治初期の写真家たちが撮影した、日本の人物・風景・風俗など、345点をカラー写真で紹介。初期写真家のプロフィール、初期の日本写真界の様子も知ることができる決定版。

A5判 予価本体2000円

世界史リブレット人

A5変型判 各本体800円

③ ネブカドネザル2世

—バビロンの再建者

山田重郎著

④ コルテスとピサロ

—遍歴と定住のはざままで生きた征服者

安村直己著

⑤ フリードリヒ大王

—祖国と寛容

屋敷二郎著

都市・身分・新世界

山川レクチャーズ9

フランソワ・ルジヨゼフ・ルツジウ著 高澤紀恵／竹下和亮編 18世紀の英仏市民の政治参加の動機の相違や、新世界をめざして大西洋を渡ったフランス貴族の実態を、個人に着目して検討し、広く比較社会史の視点から、近世ヨーロッパの政治空間を論じる。

B6変型判 128頁 本体1500円

祭礼で読み解く歴史と社会

—春日若宮おん祭の900年

幡鎌一弘／安田次郎著 奈良の歴史や社会の変遷、寺社の役割、伝統芸能など、多様な分野を、約900年にわたって続いてきた「おん祭」を通して明らかにする。豊富な図版を掲載し、わかりやすく解説。

A5判 208頁十口絵4頁 本体2500円

山川出版社

東京都千代田区内神田 1-13-13

[価格は税別]

電話 03-3293-8131 <https://www.yamakawa.co.jp/>

縄文時代

その枠組・文化・社会を
どう捉えるのか？

縄文文化の範囲や地域性、社会の複雑化など、気鋭の研究者たちが論議し、多様化する縄文時代研究の到達点を示す。(歴博フォーラム) 2700円

蘇我氏と飛鳥

遠山美都男著
2000円

六〜七世紀半ばは、大臣として天皇の権力をささえた桶目・馬子・蝦夷・入鹿ら蘇我氏四代。狭小な飛鳥の地をいかに切り拓き、都市的空間を築いたか。

古建築を復元する

過去と現在の
海野 駿著
1800円

発掘遺構や遺物・現存する古代建築・絵画資料など、あらゆるピースを組み合わせて完成する復元の世界的魅力に迫る。

鯨を生きたる

鯨食の同時代史
赤嶺 淳著
1900円

鯨とともに生きてきた。鯨人。六人が個人史・鯨食の同時代史。日本社会における捕鯨・鯨食の多様性を生活様式の違いに位置づける。

日朝関係史

古来、日本列島と朝鮮半島は、国境を史的境界と
関周二編 3500円
の関係を東アジア内の広範な交流にも触れ解明

悪党召し捕りの中世

鎌倉幕府の
西田友広著
2800円

中世において「悪党」と呼ばれる人々が、朝廷・幕府や荘園領主と敵対し、召し捕りの対象とされた。自力救済が前提の中世社会を治安維持から追究。

対馬宗氏の中世史

荒木和憲著
3200円

古来、国際的事件の舞台になった対馬。(国境の島)で、中世日朝通交を主導した宗氏の領国支配や朝鮮との関係はいかなるものだったか。

本居宣長

近世国学の成立(読みなおす日本史)
芳賀 登著
2200円

日本古来の精神を追究した本居宣長。「古事記伝」の成立過程を中心に、学問的営みと特徴を詳述し、思想史に与えた影響を解き明かす。

天皇の美術史

5 朝廷権威の復興と京都画壇
天明の大火を契機に変化した朝廷と絵師の関係を解明。京都画壇のヒエラルキーの実態とは。

全6巻*刊行中

各3500円

既刊 ② 治天のまなざし、王朝美の再構築

明治天皇に献上するために撮影された「明治十二年明治天皇御三下命人物写真帖」。収録した皇族・政府官員・軍人から、1000人余を抜粋。

③ 戦争とファシズムの時代へ
河島 真著
2800円

歴史の完結
政治内閣制は五二五事件で崩壊し、軍部の政治介入が強まる。デモクラシーはいかにして潰えたか。戦争に向かう時代を迎える。

近世全
④ 総力戦のなかの日本政治
源川真希著
2800円

翼賛体制・統制経済・大東亜共栄圏はいかに構築されたのか。様々な政治勢力や錦織する国家構想を整理し、総力戦体制をたどる。

⑤ 日本陸軍の対ソ謀略
日独防共協定と
田嶋信雄著
2800円

日独関係深化の契機となった日独防共協定はいかに締結されたか。謀略・謀略活動、航空路整備、対イスラーム政策などは陸軍の対ソ工作から再考。

⑥ 日産の創業者 鮎川義介
宇田川 勝著
2800円

大正・昭和の技術者、実業家。社会公益に役立つ未開拓分野の先駆者を目指し、自動車産業などを開拓。戦後は社会企業家として活動した波瀾の生涯。

⑦ 総合資料学の挑戦
異分野融合
国立歴史民俗
博物館編
3200円

大学や博物館の所蔵資料をデジタルデータとして有機的に活用する、異分野融合型研究「総合資料学の創成」。その概要と実践例を紹介。

⑧ 古代飛鳥の都市構造
相原嘉之著
11000円

⑨ モノと技術の古代史
金属編
村上恭通編
6000円

⑩ 朝河貫一と日欧中世史研究
井戸美里著
9000円

⑪ 戦国期風俗図の文化史
吉川・毛利氏と
井戸美里著
10000円

⑫ 後期 江戸時代 五十嵐公一 武田庸二郎 著

⑬ 江口恒明 著



吉川弘文館

〒113-0033・東京都文京区本郷7丁目2番8号 / 表示価格は税別です
電話03-3813-9151(代表) / FAX 03-3812-3544 / 振替00100-5-244
【URL】http://www.yoshikawa-k.co.jp/ 最新版/新刊案内/送呈

歴史書懇話会

▶ 会員社名簿 ◀

- 明石書店 101-0021 千代田区外神田 6-9-5 (担当者: 深谷直樹)
TEL. 03-5818-1171 FAX. 03-5818-1174
- 校倉書房 169-0051 新宿区西早稲田 1-1-3 (担当者: 石田 亘)
TEL. 03-3203-4851 FAX. 03-3203-4854
- 思文閣出版 605-0089 京都市東山区古門前通大和大路東入元町 355 (担当者: 中江俊治)
TEL. 075-751-1781 FAX. 075-752-0723
- 東京堂出版 101-0051 千代田区神田神保町 1-17 (担当者: 鈴木 淳)
TEL. 03-3233-3741 FAX. 03-3233-3746
- 刀水書房 101-0065 千代田区西神田 2-4-1 (担当者: 中村文江)
TEL. 03-3261-6190 FAX. 03-3261-2234
- 同成社 102-0072 千代田区飯田橋 4-4-8 (担当者: 榎 祐典)
TEL. 03-3239-1467 FAX. 03-3239-1466
- 塙書房 113-0033 文京区本郷 6-8-16 (担当者: 関口守俊)
TEL. 03-3812-5821 FAX. 03-3811-0617
- 法藏館 600-8153 京都市下京区正面烏丸東入 (担当者: 西村明高)
TEL. 075-343-5656 FAX. 075-371-0458
- ミネルヴァ書房 [本社] 607-8494 京都市山科区日ノ岡堤谷町 1
TEL. 075-581-0296 FAX. 075-581-0589
[東京支社] 101-0052 千代田区神田小川町 2-4-17 大宮第1ビル 6F
TEL. 03-3296-1615 FAX. 03-3296-1620 (担当者: 須藤 圭)
- 山川出版社 101-0047 千代田区内神田 1-13-13 (担当者: 菊池敏彦)
TEL. 03-3293-8132 FAX. 03-3292-2994
- 吉川弘文館 113-0033 文京区本郷 7-2-8 (担当者: 春山晃宏)
TEL. 03-3813-9151 FAX. 03-3812-3544

2017年3月1日発行・第230号

発行 **歴史書懇話会**

113-0033 文京区本郷 7-2-8 吉川弘文館内
(非売品)

取扱店